

令和8年度 畑地化促進事業 要望調査のお知らせ

本事業に係る要望調査を実施いたします。申請を希望する方は要件等を確認のうえ、**令和8年2月20日（金）までに、宇都宮市農業再生協議会事務局へご連絡ください。**

【対象者】

水田を畑地化し、対象作物の本作化（団地化・5年間作付）に取り組む農業者

※ 「畑地化」とは、事業上の名称であり、実際に地目の変更を求めるものではありません。

【対象作物】 販売用の高収益作物 又は 畑作物

○ 高収益作物：野菜，果樹，花き等の収益性の高い作物

○ 畑作物：麦，大豆，飼料作物（牧草等），子実用とうもろこし，そば等

【要件】 全ての要件を満たすこと

- ① 畦畔等のたん水設備及び用水供給設備を有すること
- ② 取組の対象となる水田（水田活用の直接支払交付金の交付対象水田）を 水田活用の直接支払交付金の交付対象水田から除外すること
- ③ 継続して5年間、対象作物の作付、販売及び実績報告を行うこと
- ④ 令和6年度において、麦，大豆，飼料作物，そば，露地野菜18品目等の交付金の対象作物又は主食用米のいずれかの作付が行われていること
- ⑤ 複数の連続した農地による 団地化された畑地を形成すること
- ⑥ 関係機関（土地改良区、農業委員会など）の合意を得ていること
- ⑦ 取組の対象となる水田が借地の場合には、賃借人である耕作者が土地所有者の同意を得ること

【交付単価】 10a 当たり

	《畑地化支援》	《定着促進支援》
高収益作物	70,000円	一般向けの場合 2万円×5年間 又は 10万円（一括） 加工・業務用野菜及び果樹の場合※ 3万円×5年間 又は 15万円（一括）
畑作物	70,000円	2万円×5年間 又は 10万円（一括）

- ※ 加工・業務向けの場合は、実需者（食品加工業者等）との出荷契約が必要です。
JA等の集出荷団体や、スーパー・直売所等での販売は一般向けとなります。
- ※ 対象水田の畑地化に伴い土地改良区に支払う経費（地区除外決済金や協力金）が生じる場合に、10a当たり25万円を上限として定額を支援します。

【問い合わせ】 宇都宮市農業再生協議会事務局 富川 TEL 632-2457

畑地化促進事業要望書

令和 年 月 日

宇都宮市農業再生協議会 あて

世帯番号 **99999**申出者名 **再生 協太郎**

標記の件について、下記のとおり申し出します。

記

1 作付計画

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
作物名	ねぎ	ねぎ	ねぎ	ねぎ	ねぎ
	露地 施設	露地 施設	露地 ・施設	露地 ・施設	露地 ・施設
作付面積 (㎡)	4600 ㎡				

2 対象作物の出荷・販売先（どちらかに○） **一般向け** ・ 加工・業務向け3 定着促進支援の受取方（どちらかに○） **分割** ・ 一括

4 取組実施水田（行が不足する場合は、別紙に記載）

No.	水田所在地	作付面積 (㎡)	農地の所有権	土地改良区	土地改良区名 (改良区内の場合)
1	〇〇町 1000-1	2.000	自己 借入	内 ・外	〇〇 土地改良区
2	〇〇町 1000-2	1.500	自己 借入	内 ・外	〇〇 土地改良区
3	〇〇町 1000-3	1.100	自己 借入	内 ・外	〇〇 土地改良区
4			自己・借入	内・外	
5			自己・借入	内・外	

5 要件の確認（すべての要件を満たす必要があります。□に「✓」をしてください。）

No.	要件	チェック欄
1	畦畔等のたん水設備及び用水供給設備を有している。（要写真提出）	<input checked="" type="checkbox"/>
2	水田活用の直接支払交付金の交付対象水田から除外されてもよい。	<input checked="" type="checkbox"/>
3	継続して5年間、対象作物の作付・販売、実績報告を行う。	<input checked="" type="checkbox"/>
4	令和7年度に、麦、大豆、飼料作物、そば、露地野菜18品目等の交付金の対象作物又は主食用米の作付があった水田である。	<input checked="" type="checkbox"/>
5	2筆以上の農地による団地化された畑地を形成する。	<input checked="" type="checkbox"/>
6	関係機関（土地改良区、農業委員会など）の合意を得ることができる見込みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
7	借地の場合、土地所有者の同意を得ることができる見込みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>

畑地化促進事業要望書

令和 年 月 日

宇都宮市農業再生協議会 あて

世帯番号

申出者名

標記の件について、下記のとおり申し出します。

記

1 作付計画

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
作物名					
	露地・施設	露地・施設	露地・施設	露地・施設	露地・施設
作付面積 (m^2)	m^2	m^2	m^2	m^2	m^2

2 対象作物の出荷・販売先（どちらかに○） 一般向け ・ 加工・業務向け

3 定着促進支援の受取方（どちらかに○） 分割 ・ 一括

4 取組実施水田（行が不足する場合は、別紙に記載）

No.	水田所在地	作付面積 (m^2)	農地の所有権	土地改良区	土地改良区名 (改良区内の場合)
1			自己・借入	内・外	
2			自己・借入	内・外	
3			自己・借入	内・外	
4			自己・借入	内・外	
5			自己・借入	内・外	

5 要件の確認（すべての要件を満たす必要があります。□に「✓」をしてください。）

No.	要件	チェック欄
1	畦畔等のたん水設備及び用水供給設備を有している。（要写真提出）	□
2	水田活用の直接支払交付金の交付対象水田から除外されてもよい。	□
3	継続して5年間、対象作物の作付・販売、実績報告を行う。	□
4	令和7年度に、麦、大豆、飼料作物、そば、露地野菜18品目等の交付金の対象作物又は主食用米の作付があった水田である。	□
5	2筆以上の農地による団地化された畑地を形成する。	□
6	関係機関（土地改良区、農業委員会など）の合意を得ることができる見込みがある。	□
7	借地の場合、土地所有者の同意を得ることができる見込みがある。	□